

決算審査特別委員会

平成29年9月5日（火曜日）

付議事件

委員長の互選

副委員長の互選

決算審査日程について

決算審査方法について

出席委員（9名）

委員長 伊藤 房代

副委員長 宮澤 芳雄

委員 景山 岩三郎

委員 伊藤 保

委員 磯本 繁

委員 宮内 保

委員 米本 弥一郎

委員 高橋 秀典

委員 林 晴道

欠席委員（なし）

委員外出席者（2名）

議長 佐久間 茂樹

副議長 向後 悦世

事務局職員出席者

事務局長 大矢 淳

事務局次長 花澤 義広

開会 午後 1時51分

○**議会事務局長（大矢 淳）** 本会議でお疲れのところ、ご苦労さまでございます。

それでは、決算審査特別委員会を開催するに当たりまして、委員長が選出されておられませんので、旭市議会委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が選出されるまでの間、出席委員の中の年長者でございます磯本繁委員に座長を務めていただきたいと思います。

それでは、磯本繁委員、よろしく願いいたします。

（座長 磯本 繁 座長席に着席）

○**座長（磯本 繁）** ただいまご指名いただきました磯本繁でございます。

委員長が選出されるまで、しばらくの間、会議の進行を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

ただいまの出席委員は9名、委員会は成立いたしました。

それでは、ただいまより決算審査特別委員会を開会します。

本日、佐久間議長、向後副議長に出席していただいておりますので、佐久間議長よりご挨拶をお願いしたいと思います。

○**議長（佐久間茂樹）** 委員の皆さん、大変ご苦労さまでございます。

ただいま本会議におきまして、9名の皆様方を決算審査特別委員会委員に選任いたしました。これから正副委員長の互選がございますが、本委員会は平成28年度の決算という大変重要な審査があります。十分なる審査をお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶に代える次第でございます。よろしく願いいたします。

○**座長（磯本 繁）** ありがとうございます。

それでは、案件でございますが、決算審査特別委員会の正副委員長の互選の件について、初めに委員長の選出をお願いいたします。

それでは、どなたか推薦をお願いいたします。

林晴道委員、よろしく願いいたします。

○**委員（林 晴道）** 委員長でございますけれども、これまでの経験と実績を兼ね備えた伊藤房代委員が最適任ではないかと思えます。

○**座長（磯本 繁）** ただいま、林晴道委員より、委員長に伊藤房代委員をとのご意見がございました。伊藤房代委員を委員長とすることよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○座長(磯本 繁) 異議なしと認めます。

よって、伊藤房代委員が委員長に決定いたしました。

ここで委員長と交代いたします。

伊藤房代委員、委員長席までお進み願ひまして、よろしくお願ひいたします。

(委員長 伊藤房代 委員長席に着席)

○委員長(伊藤房代) ただいま、皆様方のご推挙により、委員長を務めさせていただくことになりました伊藤房代でございます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

引き続き、決算審査特別委員会副委員長の選出を行いたいと思います。

それでは、どなたか推薦をお願ひいたします。

林晴道委員。

○委員(林 晴道) 副委員長でございますけれども、卓越したバランス感覚と構成委員を見渡した場合に、宮澤芳雄委員を除いていないのかと、そのように思います。よろしくお願ひいたします。

○委員長(伊藤房代) ただいま林晴道委員より副委員長に宮澤芳雄委員をとのご意見がございました。宮澤芳雄委員を副委員長とすることでよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(伊藤房代) ご異議なしと認めます。

よって、宮澤芳雄委員を副委員長とすることに決定いたしました。

ここで副委員長よりご挨拶をお願ひいたします。

○副委員長(宮澤芳雄) それでは、自席で失礼します。

皆様方の大変身に余るご推薦をいただきまして、副委員長を仰せつかりました。大変未熟ではありますが、委員長を補佐して、全力で頑張っ、て、すばらしい決算委員会としたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○委員長(伊藤房代) ありがとうございます。

なお、ただいまの正副委員長の当選結果については、この後の本会議において議長より報告をしていただきます。

次に、事務局より協議事項がございますので、よろしくお願ひいたします。

大矢事務局長。

○議会事務局長(大矢 淳) それでは、決算審査の日程と各議案の審査方法についてご説明

いたします。

お手元に配付いたしました資料をご覧いただきたいと思います。

決算審査の日程につきましては、9月12日、13日、14日の3日間を予定しております。

審査方法ですが、一般会計の審査方法については、初めに歳入全般についての審査を行い、歳出については一つの款ごとに歳入歳出を併せて審査することとしております。日程につきましては、日にちで区切らず、順次審査することとしております。

なお、特別会計と企業会計については、従前どおり会計ごとに歳入歳出を併せて審査することとしております。また、執行部の職員の出席ですが、款ごとに入れ替わりますと時間もかかりますので、従来の区分どおり四つに区分して対応していただく予定でございます。

説明は以上でございます。

決算審査の日程及び各議案の審査方法について、ご協議をお願いいたします。

以上です。

○委員長（伊藤房代） 事務局の説明は終わりました。

ただいま事務局より決算審査の日程及び各議案の審査方法についての協議がございました。

それでは、ご意見がございましたら、お願いいたします。

高橋秀典委員。

○委員（高橋秀典） 基金に関する質問を何点かしたいと思っているんですけども、それは、この流れで行った場合、どの時点でやっていいのでしょうか。これを見ますと、項目がないので。ただ、各歳入の中に繰入元として結構出てきますので、その点についてお願いします。

○委員長（伊藤房代） 事務局長。

○議会事務局長（大矢 淳） ただいまのご質問の確認でございますが、基金の積み立ての部分で質問されるという形ですか。

（発言する人あり）

○議会事務局長（大矢 淳） そうしますと、歳出のほうでも積立金として計上されていると思いますので。恐らく、ほとんどが財政課が答えるべき内容かというふうには考えておまして、執行部の中で、財政課は継続してずっと出席しておりますので、歳出でお尋ねになる場合は、この款ごとのところでよろしいのかと。

歳入に関連してということであれば、当初の歳入一括という部分でやっていただくという形になるかと思いますが、ちょっと執行部と改めてそこを調整しまして、改めてご回答を。

私の中ではそのような形かと思えますけれども。

(発言する人あり)

○**議会事務局長（大矢 淳）** その点は申し訳ございませんが、執行部と調整させていただいて、改めてご報告させていただきたいと思えます。

○**委員長（伊藤房代）** ほかにご意見ございませんか。

(「なし」の声あり)

○**委員長（伊藤房代）** ないようでございますので、決算審査の日程及び審査方法については、ただいまの事務局の説明のとおりということで決定させていただきます。

なお、一般会計の歳出の審査については1款から順次審査していくということですが、1款は議会費となりますので、2款の総務費から審査したいと思えますので、よろしく願いいたします。

次に、事務局より確認事項がありますので、よろしく願いいたします。

事務局長。

○**議会事務局長（大矢 淳）** それでは、確認事項を申し上げます。

ただいま決算審査の日程と各議案の審査方法について決定をいたしました。また、執行部の説明者の出席につきましても、従前と同じ区分ということで決定をいたしましたので、その旨を執行部へ事前に連絡したいと思えます。

以上でございます。

○**委員長（伊藤房代）** 事務局の確認事項は終わりました。

以上をもちまして、決算審査特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでございました。

閉会 午後 2時 3分